

第16回入間東部地区合同防災訓練実施要綱

1 目的

この訓練は、「災害時における相互援助に関する基本協定（平成8年5月23日締結）」に基づき、二市一町の地域防災計画の定めるところにより、地震災害を想定した総合的な訓練を住民参加のもとに実施し、広域協力体制の確立と地域住民の防災意識の高揚を図ることを目的とする。

2 実施日

令和8年10月17日（土）8時30分～12時00分

※小雨決行、雨天の場合は屋外訓練のみ中止。なお、台風や災害の発生する恐れがあるときはすべて中止。

3 実施場所

訓練会場：三芳町運動公園グラウンド及び三芳町総合体育館

4 訓練想定

東京湾北部を震源とする地震が発生。二市一町で最大震度6強を観測。全域にわたり家屋の崩壊、道路の損壊、水道、電気、ガス等のライフラインにも多くの被害が発生したため、三芳町では指定避難所を設置し、避難者の受け入れを行う。

また、「災害時における相互援助に関する基本協定書」に基づき、富士見市、ふじみ野市からも避難者の受け入れを行うもの。

5 主催

三芳町、富士見市、ふじみ野市、入間東部地区事務組合消防本部、東入間警察署、三芳町消防団、富士見市消防団、ふじみ野市消防団

6 協力

陸上自衛隊第32普通科連隊第1中隊、埼玉県南西部地域振興センター、社団法人東入間医師会、東入間交通安全協会、三芳町区長会

7 参加団体（順不同）予定

三芳町民、富士見市民（20名程度）、ふじみ野市民（20名程度）他（調整中）

8 主な訓練種目

(1) 屋外体験訓練（運動公園グラウンド、庁舎前広場）

煙中訓練、起震車体験訓練、飲料水配付訓練、仮設トイレ設置訓練

(2) 炊出し訓練（運動公園グラウンド）

陸上自衛隊炊事車による炊出し訓練

(3) 室内体験訓練（総合体育館）

スフィア基準の防災用資機材の展示、防災啓発品等の展示